

SC ケガキゲージ

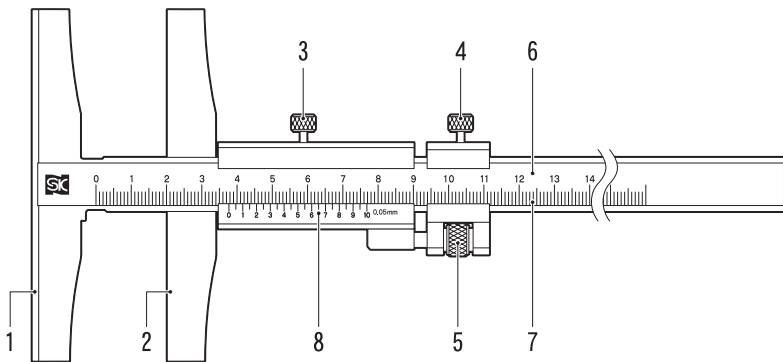
取扱説明書

品番: TVC-15ST / TVC-30ST

この度はケガキゲージをお買い上げ頂きありがとうございます。
ご使用前に、本書をよくお読み頂き正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。

各部の名称

●ケガキゲージ本体



1. 本尺ベース
2. 副尺ベース
3. 止めねじ
4. 微動止めねじ
5. 微動送り車
6. 本尺
7. 本尺目盛
8. 副尺目盛
9. 針(先端超硬チップ付)
10. キャップ

●ペンシルケガキ針(当社品番: SC-P)



特長

- ・副尺のベースを基準にして、本尺のベース端面でけがく事ができるゲージです。
- ・ペンシルケガキ針付属ですぐに使用することができます。

ご使用にあたって

- ・使用前に摺動面(スライド面)、本尺・副尺ベースおよび目盛面をきれいに拭いて、切粉やゴミを除いてください。
- ・摺動面(スライド面)には、きれいな油を塗布してください。油がきれますと、摺動面(スライド面)を傷つけ、滑りが悪くなります。
- ・本品は精密測定機器です。落下等の強いショックを加えないでください。
- ・電気ペンなどでの番号の書き込みは避けてください。また、本尺にキズをつけないでください。
- ・付属のペンシルケガキ針の先端は鋭くなっていますので、取り扱いにご注意ください。
- ・直射日光下での使用や極限温度下での保管は避けてください。
- ・本製品の用途以外のご使用は、絶対におやめください。

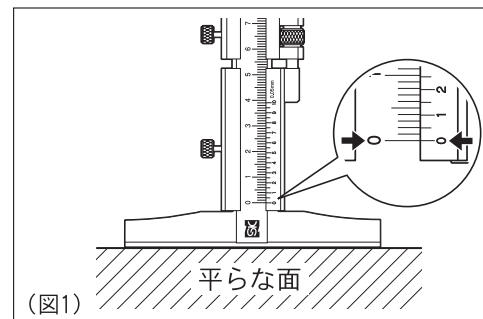
仕様

- ・測定範囲 : TVC-15ST...0~150mm
TVC-30ST...0~300mm
- ・最小読取値 : 0.05mm
- ・器差 : ±0.10mm
- ・ベースの平行度 : 0.05mm
- ・付属品 : ペンシルケガキ針(当社品番: SC-P)

使用方法

＜ご使用前に＞

1. 平らな面に本尺ベースを当て、副尺ベースを押し下げてください。
2. 副尺ベースが平らな面に当たった所で、本尺目盛と副尺目盛の0点が合っていることを確認してください。(図1)



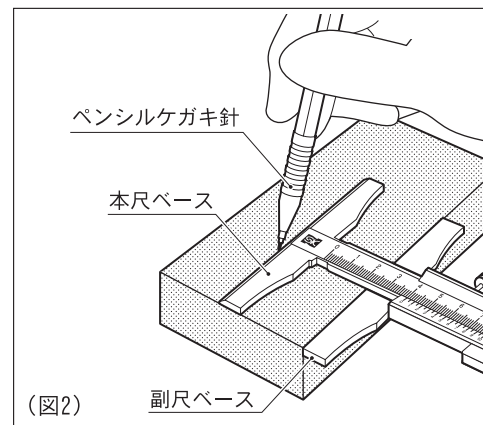
(図1)

＜ケガキ作業＞

1. けがきたい幅に本尺ベースと副尺ベースの間を開きます。

※開き幅の微調整には微動送り車を使うと便利です。止めねじをゆるめ、微動止めねじを締めた状態で微動送り車を回して微調整を行ってください。
※微動送り車は回しすぎると外れますのでご注意ください。

2. 止めねじを締めて幅を固定してください。
3. 付属のペンシルケガキ針の針が出ていない場合は、キャップを押して針を出してください。
4. 対象物の端面に副尺ベースを当て、ペンシルケガキ針で本尺ベースに沿ってけがいてください。(図2)



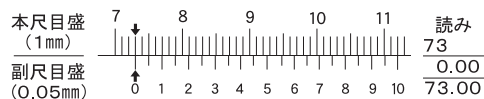
(図2)

開き幅の合わせ方

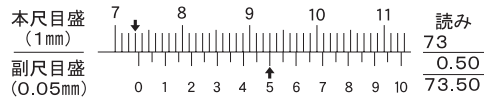
- 本尺目盛に、本尺目盛と副尺目盛が合致したところの副尺目盛をプラスして、開き幅を合わせます。

$$\text{開き幅} = \text{本尺目盛} + \text{副尺目盛}$$

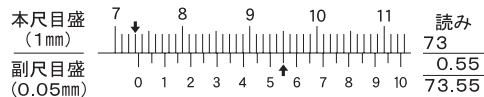
●例1 開き幅 73.00mm



●例2 開き幅 73.50mm



●例3 開き幅 73.55mm



【付属のペンシルケガキ針について】

- 斜めケガキによるチップ欠落や、破損防止のため、できるだけ垂直に立ててけがいてください。
- ケガキ(線引き)中は、45°以上倒さないでください。
- 一度けがいた上から、二度引きしないでください。
- ◎替針も別売しております。(当社品番: SC-PE)

品質システム
ISO 9001 認証取得

発売元 **新潟精機株式会社**
〒955-0055 新潟県三条市東野目7丁目5番22号
☎025(253)31-5560(代) FAX025(253)39-7730
URL <http://www.sokuteikougou.com>